

すい 地域推しんぶん 6号

発行・編集／社会福祉法人広島市社会福祉協議会 地域福祉推進課 地域福祉係

〒732-0822 広島市南区松原町5番1号 (BIG FRONT ひろしま 6階 広島市総合福祉センター内)

TEL : 082-264-6403 FAX : 082-264-6413 E-mail : chiiki@shakyohiroshima-city.or.jp



地域福祉推進委員

特集号！

今回は、4地(学)区社協の地域福祉推進委員さんからお話を伺いました！

中島地区社会福祉協議会 (中区)



ふくむら かおる
福村 薫 さん

☆地域福祉推進委員歴☆
約6年(平成29年6月～)

★活動する上で大切にしていること★
「福祉」を充実していければという思い



「地域福祉推進委員」とは

地域福祉推進委員は、各地区社協に設置されており、地域福祉活動の円滑な推進を図るため、地区内の各種団体や区社協との連絡・調整を行うとともに、地域内の困りごとなどを「発見(みつける)」、様々な人や団体を「連携(つなぐ・つながる)」、地域に必要な情報を知らせ、地域課題の解決方法等を「提案(ひろめる)」する役割を担っています。



地域福祉推進委員になったきっかけ



もともと民生委員児童委員として地域活動に関わっていました。当時の民生委員児童委員協議会の会長から「社協に地域福祉推進委員がいないけど、やってもらえないだろうか」と声をかけていただいたことがきっかけです。当時は、そもそも地域福祉推進委員が何なのかも分かりませんでした。お願いされたのでやってみようと思いました。



▲連絡調整の窓口を担っている福村さん

活動・やりがい



主に連絡・調整や取りまとめ役を担っています。区社協からの問合せの窓口をはじめ、連絡会議や研修会などに出席し、他地区の活動や情報を収集した内容を地区内に共有しています。また、中島地区にはサロンが9団体ありますが、運営に関する相談や助成金、参加人数の報告の取りまとめ役をしています。もともと、社協や地域福祉推進委員って何なんだろうというところから始まりましたが、地域福祉推進委員の活動を通じて、知り合った人が声をかけてくれたり、区の連絡会議などを通して多くの人とつながることができたことがやりがいにもなっています。

今後に向けて

既存の地区社協の取組をはじめ、他地区の取組の情報収集をしながら、地区内の福祉を充実させていければと思っています。

大町学区社会福祉協議会（安佐南区）

のじ さだみ
野地 貞己 さん

☆地域福祉推進委員歴☆

約2年(令和4年5月～)

★これからやりたいこと★

おしゃれな服で若作りを
楽しんでみたい。



どうどう ゆかこ
道々 由佳子 さん

☆地域福祉推進委員歴☆

約2年(令和4年5月～)

★趣味★

ゴルフ、ソフトバレー



地域福祉推進委員になったきっかけ

(野地さん)

元々、他の団体に関わっていて、今の学区社協会長に声を掛けられてお手伝いをしています。社会福祉協議会について理解していないまま就任したので、最初はしんどいのではないかと感じていましたが、講習会などを通じて色々な人の話を聞く中で地域福祉推進委員は地域の情報収集役だと思い、肩の荷が下りました。

(道々さん)

長年、子ども会と体協に携わっており、今の学区社協会長に声を掛けられて地域福祉推進委員になりました。

活動への思い

(野地さん)

主に高齢者のサロンなどに関わり、最近、地域の人々の顔が分かってきました。活動をする中で、まずは自分が楽しいと思ってやらないとしんどくなると思います。自分は知らないことを知ることが楽しいと思っています。

(道々さん)

これまで子ども会や体協の活動を行う中で連合町内会など他の団体とも何かしらの関わりが生まれ、つながりができていました。地域福祉推進委員になっても、人と人をつなげるということは、これまでやってきたことと同じだと思っています。

今後に向けて

(野地さん)

サロンや見守り活動は継続しないと意味がないと思っているので、道々さんのような若い方に少しずつ社会福祉に関するノウハウを引き継ぎ、上手く世代交代をすることができれば、長期的な活動組織になると考えます。また、世代を超えた交流ができるサロンをつくることができればと思っています。

(道々さん)

自身が各種地域団体の様々な立場にあることを生かして、人と人をつなげる役割を今後も継続したいです。地域内では子どもが集まることができる場が少なくなっているため、思い出に残るような行事などができればと考えています。失敗を恐れずにまずはチャレンジしようという思いでやっていきたいです。



▲多世代交流につながった学区社協共催の「子ども110番の家」ウォークラリーの様子



深川地区社会福祉協議会（安佐北区）

なかがわ ひでこ
中川 英子 さん

☆地域福祉推進委員歴☆
約8年(平成27年4月～)
★趣味★
PPバンドを使ったカゴづくり
パンづくり



たつかわ さちえ
立川 幸恵 さん

☆地域福祉推進委員歴☆
約6年(平成29年6月～)
★趣味★
コーラス



地域福祉推進委員になったきっかけ

(中川さん)

地域の女性会会長が地区社協の地域福祉推進委員を担うことになっており、女性会会長に就任したことをきっかけに地域福祉推進委員になりました。

(立川さん)

当時の地区社協会長より声をかけていただいたことが、地域福祉推進委員になったきっかけです。地域福祉推進委員がどういった活動をするのかよく分からない中で、役をお受けするかたちでしたが、地域のサロンや行事等でたくさんの方と顔見知りになることができ、何より、中川さんという素敵な方とも知り合うことができ、今では声をかけていただき良かったと思っています。

活動・思い出エピソード

区社協と地区社協のパイプ役として区社協で行われる研修会や連絡会議等に出席し、そこで持ち帰ったことを地区内で提案したりしています。区社協で年に4回行われる地域福祉推進委員の連絡会では、他地区の方とお話をする事ができるため、その時に関心ごとや事業等を知ることができ、大変参考になっています。他地区の良い所は取り入れていければという想いで、地区外の活動を見学させていただくこともあります。過去には、他地区でされておられる取組を深川地区のサロン内で紹介したこともありました。

また、地区内で気になる方がいれば、民生委員や関係機関につなげることもあります。地域福祉推進委員としてどこまで踏み込んでいいものか悩ましく思うこともあります。活動をする中で難しさを感じることもありますが、地域のために役に立ちたいという気持ちで活動を続けています。

心掛けていること

地区内で地域福祉推進委員の認知度が低いと感じていることから、地域行事には出来るだけ参加して顔を覚えていただけるように努力しています。また、地区内の各種団体との横のつながりも深めていければと思い、活動をしています。

地区社協の「花いっぱい運動」で活動している様子▶



安佐北区社協の地域福祉推進委員の連絡会でグループワークを行う様子▶



今後に向けて

今後も地域行事には積極的に参加し、地域の方や地域の関係団体と顔の見える関係をつくっていきたいと考えています。コロナも落ち着いてきたため、3つのサロン合同で何か取組が出来れば良いなと思っているところです。



小田さん（福祉委員） 工藤さん 関本さん（会計）



▲学区内でボランティアとして活動されている方に配布している缶バッジ

くどう とみこ
工藤 登美子 さん

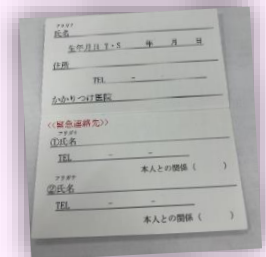
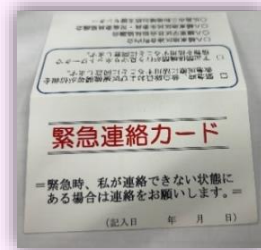
☆地域福祉推進委員歴☆
約11年(平成25年5月～)

★最近の息抜き★
アプリで映画をみる
孫とお出かけする

学区社協の取組

八幡東学区社協では見守りに力をいれています。百歳体操に参加された方が倒れられたことがきっかけで、緊急連絡先やかかりつけ医院などを記入できるカードを作成しました。持ち歩いてもらえるようパスケース（地域団体連携支援基金を活用！）と一緒にサロン等でお渡ししています。

高齢者だけでなく、子どもに対して何かできないかとの思いから、「東っ子しゅくだいクラブ」を令和4年から始めました。この取組が、もっと地域の人に知ってもらえればよいと思います。



▲緊急連絡カード

活動への思い

「地域福祉推進委員」には、これといった役割が決まっていないので、自分なりに模索しながら活動しています。

いろんな場に顔を出すことで様々な話が自然に入ってくるので、多くの人に顔と名前を覚えてもらい、「工藤さんが言うなら行ってみよう、やってみよう」と思ってもらえたらいいなと考えています。

地域福祉推進委員になったきっかけ

もともと学区社協の会計をやっており、前任者の退任に伴い、声が掛かり、私でよければやろうとの思いで引き受けました。活動していくことで人とのつながりができていけばいいなどの気持ちがありました。

活動について

主な活動は、地域内外との連絡・関係団体との調整役としてすりあわせを行うことです。八幡東学区には「福祉委員」がいるので、そのまとめ役もしています。

また、各サロンや百歳体操の場へ顔を出し、「どこかで見かけたら声をかけてね」と話をしています。

そのほか、他の地区の地域福祉推進委員との交流も積極的に行っており、時々ランチ会をして情報交換をしています。コミュニケーションを大事にして、得た情報を地域で活かさないかと考えています。



学区社協主催の東っ子しゅくだいクラブ（地域のボランティアが見守っています）▶



今後に向けて

これまで継続してきた活動に引き続き取り組んでいきつつ、新しく始めた取組（しゅくだいクラブ）を軌道に乗せて、いろんな人に関わってもらえるようになったらいいなと思っています。

『地域推しんぶん』は、各地区で実施されている地域福祉を推進する取組を皆様に紹介していきます。紹介してほしい取組がございましたら 082-264-6403（地域福祉係）までご連絡ください。

